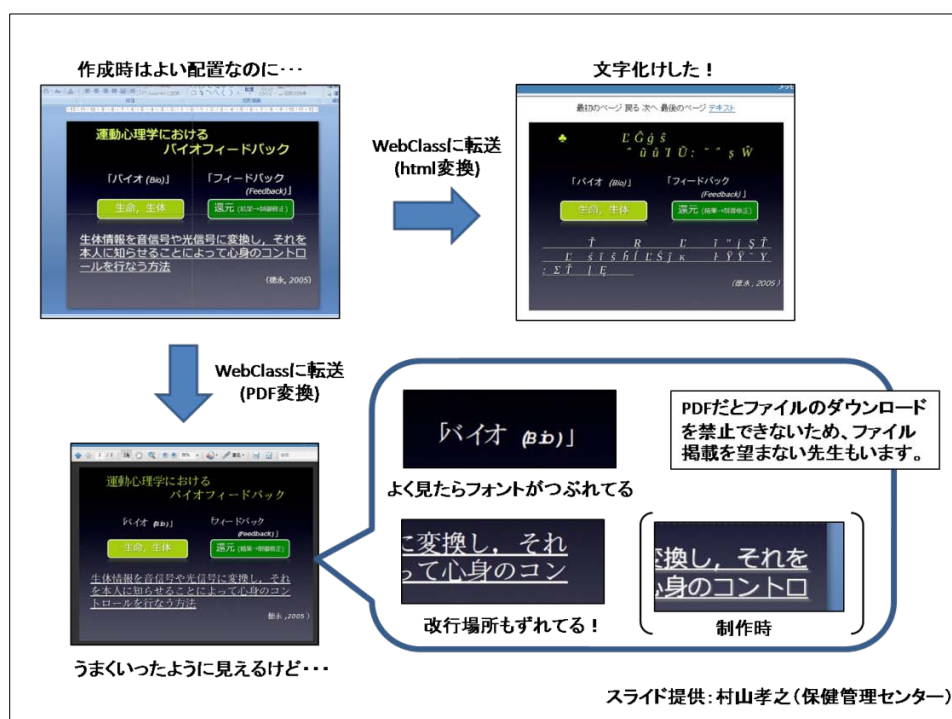


# ア カン サ ス ポータル通信 第7号

## ☆発見！『型くずれ』をなくす方法（PowerPoint 編）



左の図は、PowerPointのスライド作成時とそれをWebClassの「解説」にアップロードしたときの表示である。

ファイルをアップロードしたが、文字化けしていたり、改行位置がズレて画面から切れていたりして残念に思った人は決して少なくはないだろう。これまで、FD・ICT教育推進室ではアップロードの際に「html変換」よりも

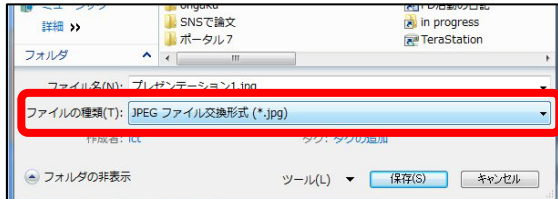
「PDF形式」、できれば事前にPDFファイルを各自のPCで作ってから、それをアップロードすることを勧めてきた。(この場合、閲覧者によるPDFファイルのダウンロードが禁止できないので、ダウンロードを望まない先生には型くずれを起こしたhtml変換で我慢していただいていた)

しかし、昨日、型くずれをなくし、さらにダウンロードも制限できる方法に気づいたので、本稿にてお知らせする。

その方法は、作成したスライドの各ページを画像として書き出し、その画像を各ページに貼り付け戻してからWebClassにアップロードするというものである。(面倒に感じるかも知れないが、各ページへの貼り付け作業はPowerPointが一括してやってくれる) この操作でスライド内の文字が全て画像に置き換わり、フォントや改行という文字情報がなくなる。要するに、「文字を写し取った画像をデカデカとスライドに貼り付ける」のである。

## 操作手順

- (1) PowerPoint で「名を付けて保存」 → 「その他の形式」 → ファイルの種類「JPEG 形式」で保存



この操作により、スライドの各ページが画像ファイル(スライド1～スライド〇.jpg)として新規フォルダ内に格納される。

- (2) 新規 PowerPoint ファイルを開き、「挿入」 → 「フォトアルバム」 → 「新しいフォトアルバム」  
(PowerPoint2003 ならば、「挿入」 → 「図」 → 「新しいフォトアルバム」)

- (3) 写真の挿入元:「ファイル/ディスク」 → 先の画像ファイルを全て選択 → 「作成」



- (1) 画像を選択する
- (2) 必要ならば、スライドの順に並び替える
- (3) スライドへの貼り付け開始

この操作により、画像が各ページに1枚ずつ貼り付けられる。

- (4)「名を付けて保存」でファイルを保存

- (5) WebClass の「解説」にて、保存した PowerPoint ファイルを転送 (変換形式は「html」を選ぶ)

【文責 末本 哲雄】

## 第1回アカンサスポータル利用講習会のお知らせ

[日時] 7月28日(火) 16:30～18:00

[場所] 総合教育1号館 6階 E1 教室

[担当] 末本哲雄、竹本寛秋 (FD・ICT 教育推進室)

[内容] 前半: メッセージ・お知らせの利用操作など。

後半: 参加者からの質問に対応。

(ノート PC の持参いただければ、

その場で操作しながら対応いたします)

制作: FD・ICT 教育推進室 (FD/SD・ICT 教育支援部門)

末本 哲雄 ・ 竹本 寛秋

電話: 内線 角間(81)-5804

メール: e-support@el.kanazawa-u.ac.jp

(ID・パスワードの発行依頼、操作方法もこちらまで)

URL: <http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/home/index.html>